

大道（^{八学}大）**広島3位**

プロ野球ドラフト 中道はソフトB育成

佐々木（^{つがる}出身）西武2位、川原田（^{青森}山田高）ソフトB4位

プロ野球の新人選手選択会議（ドラフト会議）は26日、東京都内で開かれ、青森道佑哉投手がソフトバンク



プロ野球ドラフト会議で広島に3位で指名された八学大の大道温貴（26日、八学大）



中道佑哉

の川原田純平内野手がソフトバンク4位でそれぞれ指名された。県関係で4人が指名されたのは2年連続。
【13ページに詳報、21ページに関連記事】

大道は埼玉県川口市出身。最速150キロの直球と切れのある変化球を操る本格派右腕で、今秋の北東北大学リーグ富士大戦ではリーグ1試合最多タイ記録となる18奪三振をマークした。中道は十和田市出身で八学野西高卒。最速147キロの直球と多彩な変化球を織り交ぜた緩急自在の投球が持ち味の左腕。今秋のリーグ戦では無安打無得点試合を達成した。

佐々木はつがる市出身で木造高卒。富士大を経てNTT東日本入りし、入社1年目から先発マウンドを任せられ、現在2年目。直球は最速153キロを誇る。川原田は岩手県花巻市出身。パンチ力のある打撃が持ち味で、今年7月の夏季青森県高校大会では1番打者としてチームの優勝に貢献した。
（向屋数明）